

2025 年 4 月 21 日

各 位

会 社 名：株式会社しまむら  
(コード：8227 東証プライム市場)  
代表者名：代表取締役 社長執行役員 高橋 維一郎  
問合せ先：取締役 執行役員 辻口 芳輝  
(TEL：048-631-2111)

クロスシープレミアム **しまむら**



## PB「CLOSSHI PREMIUM」から、DRY 機能が進化した「FIBER DRY 素肌すずやかパンツ」が新登場！コクーンシルエットも追加！

株式会社**しまむら**（本社所在地：埼玉県さいたま市大宮区北袋町 1-602-1、代表取締役：高橋 維一郎）は、全国の**クロスシー-しまむら**店舗およびオンラインストアでPB「CLOSSHI PREMIUM（クロスシープレミアム）」から「FIBER DRY 素肌すずやかパンツ」を販売いたします。

### ■「FIBER DRY 素肌すずやかパンツ」について

「FIBER DRY 素肌すずやかパンツ」は 2015 年に販売を開始した、**クロスシー-しまむら**のPB「CLOSSHI PREMIUM」の夏の看板商品です。「さらっと快適こちよい」をコンセプトに、吸水速乾、接触冷感、吸湿冷感、遮熱、UPF50+の機能が備わった高機能商品です。

WebCM : <https://youtu.be/Tx8iuAo6G-4>

特集ページ : <https://www.shimamura.gr.jp/shimamura/sp/suzuyaka2025ss/>



### ●DRY 機能が進化！「1 秒吸水×2 倍さらっと」

今年は「1 秒吸水（※1）×2 倍さらっと（※2）」をキャッチコピーに、DRY 機能がさらに進化しました。

パンツの生地が 1 秒で汗を素早く吸水・拡散します。

また、洗濯して 60 分後の水分残留率が、当社従来のデニムパンツが約 30%に対して、素肌すずやかパンツは約 15%と半分の残留率で、2 倍さらっと乾きやすく快適です。



### ●機能について

- ・吸水速乾（肌側）…汗をしっかり吸水・拡散し、素早く乾かします
- ・接触冷感（肌側）…ひんやり心地良い生地を使用しています
- ・吸湿冷感（肌側）…肌から発散される水分を吸収して衣服内の温度を下げる素材を使用しています
- ・遮熱……………遮熱糸を生地に使用することで生地と肌の間の温度上昇を抑えます
- ・UPF50+……………紫外線防止効果のある素材を使用しています

## ■商品ラインナップについて

シルエットはスキニー、ストレート、テーパード、ワイド、フレアに加えコクーンを追加しました。  
サイズはM、L、LL、61cm、64cm、67cm、70cmの展開で、価格は税込3,520円です。

<商品一例>

コクーン（新登場）	ワイド	スキニー
		

## ■「エコテックス®スタンダード100」の取得

「エコテックス®スタンダード100」は、350を超える有害化学物質が対象となる厳しい分析試験をクリアした製品だけに与えられる安全な繊維製品の証です。  
素肌すずやかパンツは「エコテックス®スタンダード100」が認証した安心安全なサステナブル商品です。



## ■CLOSSHI（クロッシー）・CLOSSHI PREMIUM（クロッシープレミアム）について

「CLOSSHI」は、素材や作りにこだわりがある**しまむら**のプライベートブランドです。  
“クローゼットから今日のファッションを選ぶ楽しさ”をイメージし、“実感できる毎日”をコンセプトに着心地、使い心地、触り心地にこだわり、「より豊かで」「より楽しい」暮らしを応援します。  
その心地よさには理由（わけ）があります。

「CLOSSHI PREMIUM」は、「CLOSSHI」の高級ラインです。より高い機能性を持ち、お客様の“あったらいいな”を応援します。

## ■FIBER DRY（ファイバードライ）について

「選べる、見つかる、快適さ」をキャッチコピーに着心地の良さにこだわった商品で、**しまむら**グループが独自に設定した基準をクリアした高機能素材商品です。

## ■「しまエコ」について

「しまエコ」は**しまむら**グループのサステナビリティ活動のうち、環境に関する取り組みです。**しまむら**グループでは、ごみの削減や資源の再利用、環境に配慮した商品づくりなど、環境にとってサステナブルな活動を行っています。  
また、「地球」と「循環」をモチーフにデザインした「しまエコ」ロゴマークは、環境を守り、サステナブルな社会を作っていきたいという思いを表現しています。



## ■お近くの店舗はこちらから検索

<https://www.shimamura.gr.jp/shop/?corp=1>

## ■取材に関するお問合せ先

広報室 [shimamurapress@shimamura.gr.jp](mailto:shimamurapress@shimamura.gr.jp)